

沖縄科学技術大学院大学周辺整備基本計画策定業務

## 業務提案（実施計画書）

提出日 平成 18 年 11 月 8 日

## 0 1 業務目的

「整備指針」からより実現性の高い「基本計画(案)」へ

「沖縄科学技術大学院大学周辺地区」の整備の具体的なあり方として、平成 15 年から 17 年度にかけてとりまとめた「整備指針」について、学識経験者・国・県・市町村・民間事業者等から構成される各種会議「懇話会」、「行政連絡会議」、「ワーキンググループ」での議論や調整を経て、周辺整備の推進に向けたもっとも効率的で効果的、かつより実現性の高い「基本計画(案)」を策定する。

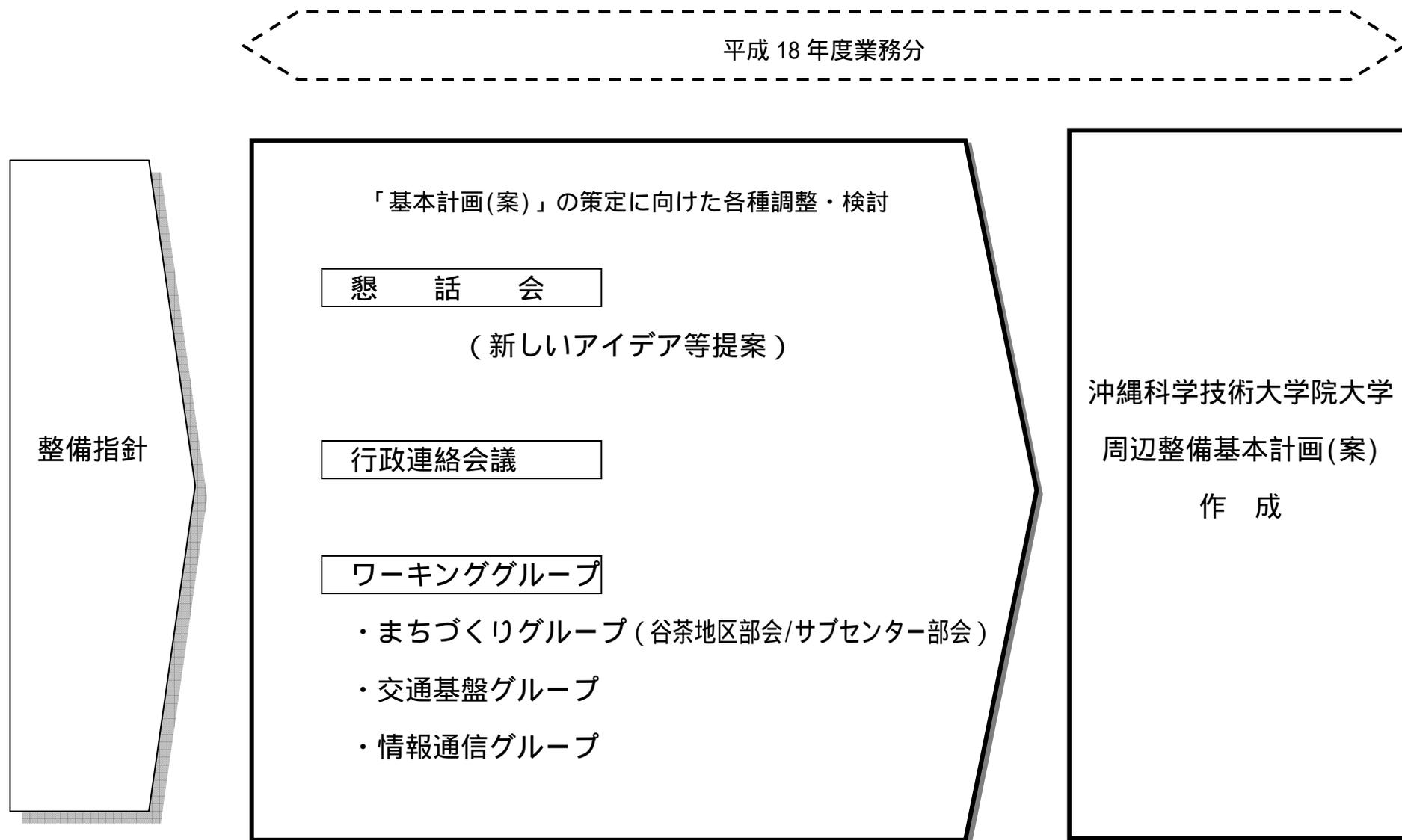
【受託業務の範疇】：県等担当課が主催する各会議運営の補助的業務、議事メモ作成、整備指針から基本計画(案)の流れをまとめる

### 周辺整備の「先導プロジェクト」についての調査及び検討

谷茶集落内旧グランドパーク線の整備方針及びその沿道の整備方針の検討  
石川インターチェンジ周辺整備の検討  
大学院大学の研究者向け住宅整備に係る検討  
情報通信基盤整備に係る意識調査

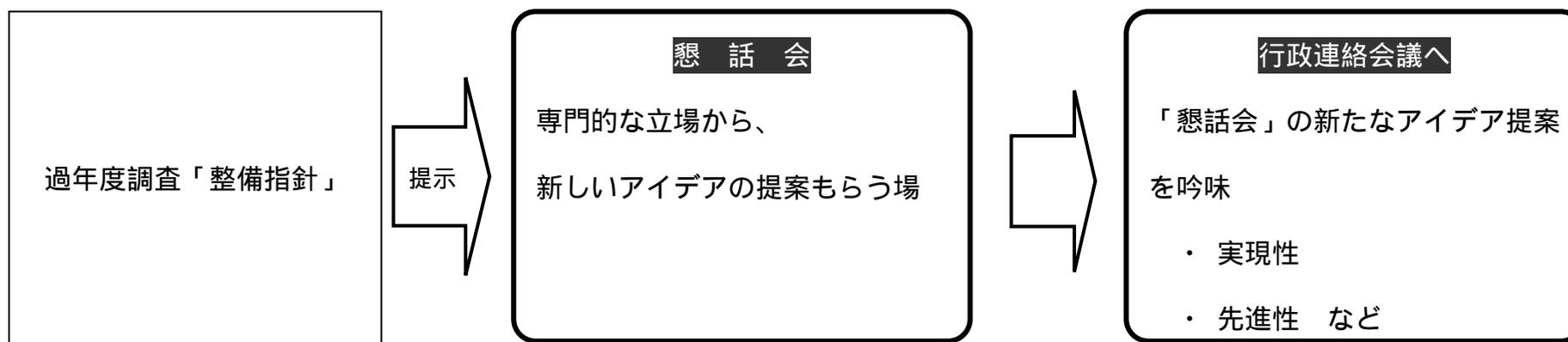
上記の 4 項目について調査・検討した結果を随時、各ワーキンググループへ情報提供する。

## 02 業務の全体フロー



各会議とりまとめ、議事要旨の作成イメージ

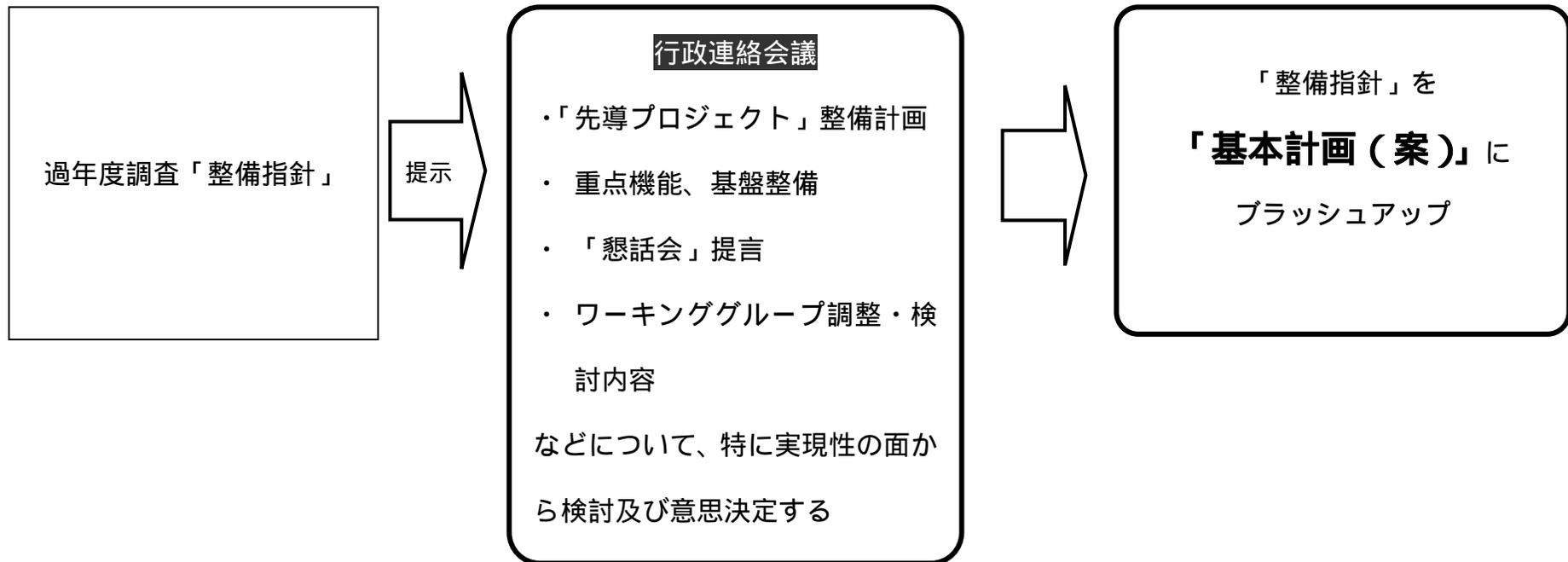
(1) 「懇話会」のとりまとめ



【業務提案】

懇話会の議事概要、新しい提案などをメモとしてまとめる。

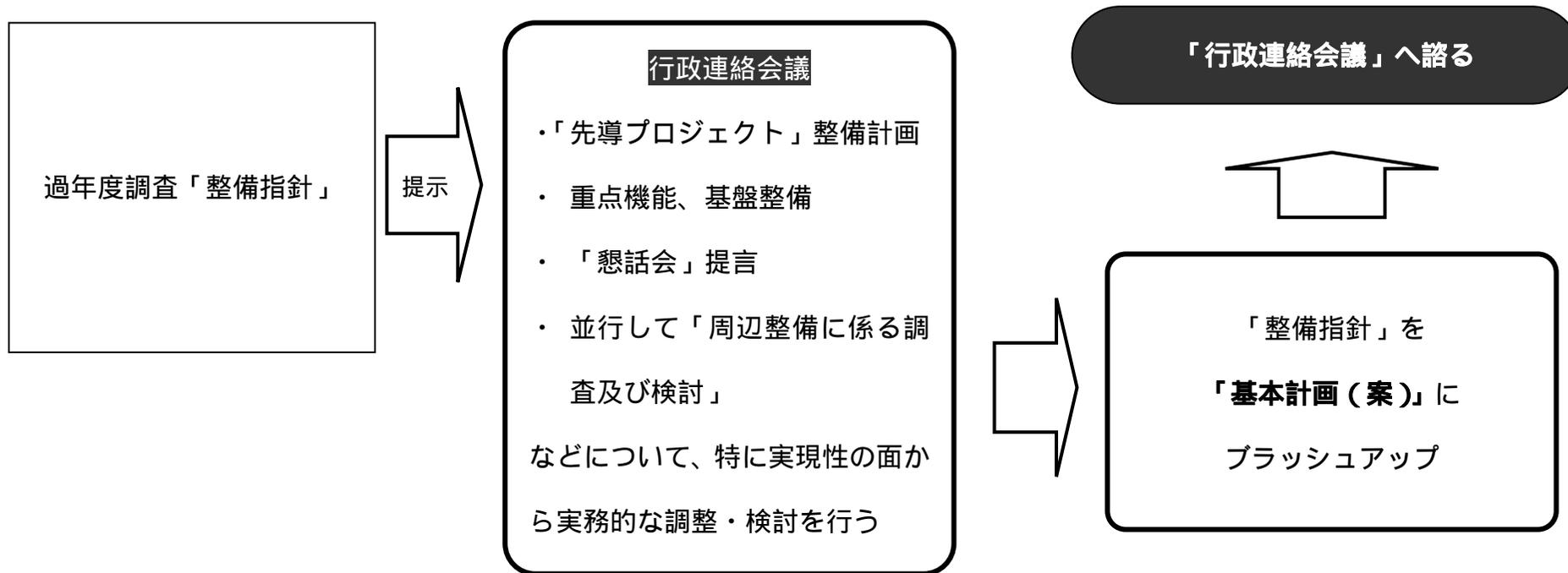
(2) 「行政連絡会議」のとりまとめ



【業務提案】

行政連絡会議の議事概要、新しい提案などをメモとしてまとめる。  
整備指針の内容が、行政連絡会議での議論を経てどのように変更・修正されたかがわかるような一覧表を作成する。

### (3)「ワーキンググループ」のとりまとめ



#### 【業務提案】

ワーキンググループの議事概要、新しい提案などをメモとしてまとめる。  
整備指針の内容が、行政連絡会議での議論を経てどのように変更・修正されたかがわかるような一覧表を作成する。  
ワーキンググループの実務的調整、検討結果を、「行政連絡会議」へ諮る。

## 04 業務内容の提案

## 「周辺整備に係る調査及び検討」

### (1) 谷茶集落内旧グランドパーク線沿道の門前町整備に係る意向調査および検討

細 項 目	作 業 の 方 針	備 考																												
a) 沿道の現状と課題	<p>【具体的な調査項目案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共公益施設の立地状況 福祉医療施設 / 保育園、幼稚園、小中高学校 / 店舗、生活サービス施設 / 歴史文化財 / 公園広場 など</li> </ul>																													
b) 沿道の地権者への意向調査	<p>・ 地権者約180世帯へ門前町整備にあたっての聞き取り調査</p> <p>【聞き取り調査の方法】 聞き取りシートを作成し、調査員が各世帯を巡回し記録する</p> <p>【聞き取りシートイメージ】</p> <table border="1" data-bbox="663 911 1473 1377"> <thead> <tr> <th data-bbox="663 911 913 951">回 答 者</th> <th data-bbox="913 911 1167 951">住所、氏名</th> <th data-bbox="1167 911 1312 951">調査日</th> <th data-bbox="1312 911 1473 951">調査員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="663 951 913 1031">沿道の街並みイメージは？</td> <td colspan="3" data-bbox="913 951 1473 1031"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="663 1031 913 1110">ビレッジとの連携で期待することは？</td> <td colspan="3" data-bbox="913 1031 1473 1110"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="663 1110 913 1190">必要な道路内の施設？</td> <td colspan="3" data-bbox="913 1110 1473 1190"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="663 1190 913 1270">沿道に必要な施設は？</td> <td colspan="3" data-bbox="913 1190 1473 1270"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="663 1270 913 1350">自分が協力できることは？</td> <td colspan="3" data-bbox="913 1270 1473 1350"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="663 1350 913 1377">Etc.</td> <td colspan="3" data-bbox="913 1350 1473 1377"></td> </tr> </tbody> </table>	回 答 者	住所、氏名	調査日	調査員	沿道の街並みイメージは？				ビレッジとの連携で期待することは？				必要な道路内の施設？				沿道に必要な施設は？				自分が協力できることは？				Etc.				対象地権者数、意向調査の方法は要検討
回 答 者	住所、氏名	調査日	調査員																											
沿道の街並みイメージは？																														
ビレッジとの連携で期待することは？																														
必要な道路内の施設？																														
沿道に必要な施設は？																														
自分が協力できることは？																														
Etc.																														

c)旧グランドパーク線の整備方針及び形式の比較検討

- 限られた予算内で路線の魅力づくり、個性づくりとしてグレードアップできるよう過年度調査から当該路線の整備方針を再整理し、いくつかのタイプに分けて、比較検討する。

**【例】**

	タイプ a	タイプ b	タイプ c
整備方針 (コンセプト)	地域風土重視タイプ	モダンタイプ	リゾートタイプ
道路の修景メニュー (グレードアップ)			
歩道舗装材			
照明灯デザイン			
植栽の樹種			
車道舗装材			
サイン・ゲート			
その他道路付属施設			
評価 ・ 事業性 ・ 初期コスト ・ メンテナンス ・ 地域性 などの視点から評価			

<p>d) 門前町整備手法の提案</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 門前町整備にあたって、大学院大学キャンパス内商業・サービス施設&lt;ビレッジ&gt;と連携したあり方、現状の課題、地元地権者の意向を考慮しながら、早期実現性の高い計画とするために、効率的かつ効果的な整備手法を提案する。</li> </ul>	<p><b>【ポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学院大学キャンパス、ビレッジの周辺の既成集落の<u>地域振興の視点</u></li> <li>・ キャンパス足元の集落との<u>共存共栄の視点</u>を大事にする</li> <li>・ 新しいキャンパスと地域に根ざした歴史と風土の対比による魅力づくり</li> </ul>
----------------------	--	---

## (2) サブセンター地区(石川インターチェンジ周辺)の整備に係る事例調査及び検討

細 項 目	作 業 の 方 針	備 考
a) 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画地の現状と課題抽出</li> <li>・ 土地利用の状況</li> <li>・ 法規制、都市計画指定状況</li> <li>・ 幹線道路との接道方策</li> <li>・ 都市基盤施設の状況(上下水道、電気、ガス、通信等)</li> </ul>	
b) 事例調査	<p>インター周辺商業サービス施設の事例紹介 【ポイント】 敷地規模、商業床面積、業種業態、駐車場、 事業・運営主体や方式</p> <p>郊外型交通ターミナル整備の事例紹介 【ポイント】 整備主体、運営主体、付帯施設 など 空港アクセスバス、都市間高速バス キャンパス連絡バス、地区内循環バス パーク&amp;バスライド 新交通システムとの乗り継ぎ</p>	<p>【候補例】 県外 中央高速道「八ヶ岳アウトレット モール」</p> <p>木更津高速バスターミナル</p>
c) 整備手法及び維持管理体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事例調査より、整備手法、供用後の運営・管理体制を検討する</li> </ul> <p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地区画整理事業 + 民間デベ</li> <li>・ 開発行為</li> <li>・ P F I</li> </ul>	
d) 整備手法の提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記の調査、検討を踏まえ、最も効率的で効果的な整備手法を</li> </ul>	

	<p>提案する。</p> <p><b>【ポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 整備完成の時期</li><li>・ 導入施設の規模、グレード</li><li>・ 商業施設のニーズ</li><li>・ 住宅ニーズ</li><li>・ バスターミナルの実現性</li><li>・ 地権者の意向 など</li></ul>	
--	---	--

### ( 3 ) 大学院大学の研究者向け住宅整備に係る調査及び検討

細 項 目	作 業 の 方 針	備 考
a ) 住宅整備候補地での現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究者向け住宅地整備候補 1 1 地域の現状と課題を抽出</li> </ul> <p>【現状と課題の視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>候補地の土地情報シートを作成</li> <li>・ 地形状況、アクセス道路、法規制、生活基盤施設の状況</li> <li>・ 周辺生活利便施設の立地状況</li> <li>・ 地権者の意向</li> </ul>	<p>ハウジングデベヒアリング時に活用する</p>
b ) 研究者向け住宅整備に係る県内外事例調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学院大学、その他大学での教職員や研究者用賃貸住宅の類似事例を調査</li> </ul>	
c ) 中核研究地区内での住宅調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中核研究地区内においての、比較的良質な住宅供給状況を把握する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住宅デベ又は地元不動産屋からヒアリング</li> <li>・ 又は地元住宅情報誌からチェック</li> </ul>
d ) ハウジングディベロッパー等へのヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デベロッパーの立場から、1 1 候補地域での住宅地整備の実現性評価</li> <li>・ また、住宅地・住宅整備にあたっての課題を把握する</li> </ul>	

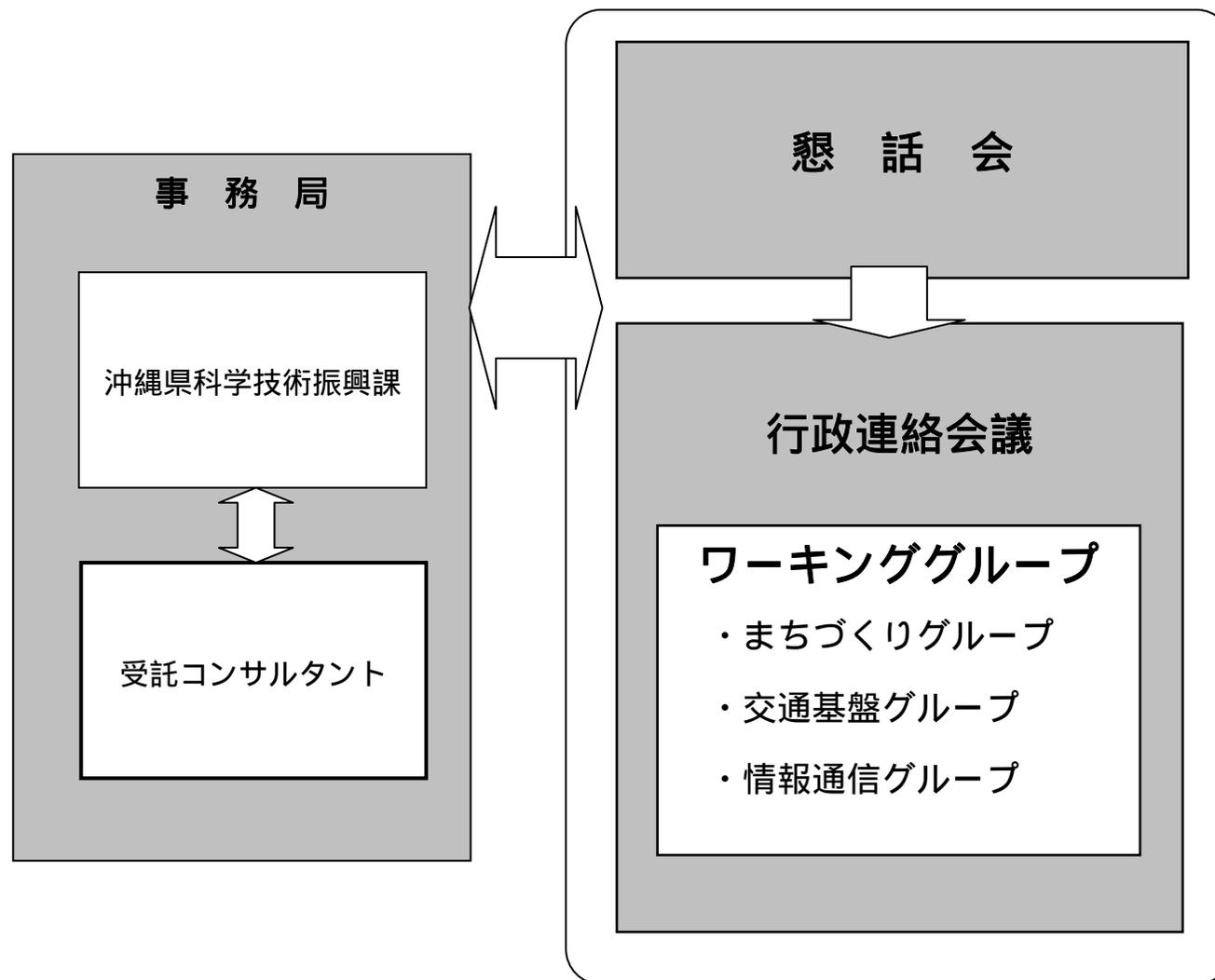
e) 開学までに整備すべき住宅の整備手法の提案	・ 大学院大学開学までに整備すべき住宅戸数の算出  ・ 50PI：単身者、夫婦、ファミリー ・ その他職員：同上 ・ 大学院生：同上	
-------------------------	--	--

## (4) 情報通信基盤に係る意識調査

細 項 目	作 業 の 方 針	備 考
a) 情報通信事業者等へのヒアリング調査	<p>・「ユピキタスネットワーク」、「コミュニティネットワーク」、「ASPによる情報通信サービス環境構築」の情報通信基盤を大学院大学キャンパス等で整備するに際して、情報通信事業者にヒアリング調査を行い、その実現性の課題や評価を把握する。</p> <p>【ヒアリング項目案と視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該地区において、整備そのものの実現性はあるのか</li> <li>問題点は</li> <li>・可能性がある場合、各情報通信基盤整備にあたっての課題や条件判断材料は何か</li> </ul> <p>(例)利用者数、利用者密度、利用頻度、情報インフラ整備の主体、費用負担、初期投資、維持管理、情報基盤構築に要する期間など</p>	<p>【ヒアリング事業者案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(社)沖縄県情報産業協会</li> <li>・NTT 西日本沖縄支社</li> <li>・沖縄通信ネットワーク(株)</li> <li>・NTT-C</li> <li>・KDDI</li> <li>・I I J</li> <li>・NPO 法人防衛施設周辺的生活環境の整備を進める会</li> <li>・県情報政策課 などから適宜</li> </ul>
b) 地域住民(恩納村役場職員)への意識調査	<p>【アンケート対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恩納村役場職員約100名</li> </ul> <p>【アンケートの視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場の業務上、並びに自宅での個人的な情報通信環境についての意識を把握する。</li> </ul> <p>【アンケート項目案】</p> <p>業務上とプライベート上に関して調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境(速度)と満足度</li> <li>・利用頻度(ほぼ毎日、週3~4日、週1~2日)</li> </ul>	対象数は要検討

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ よく利用するもの インターネット、メール 具体的なソフト</li></ul> <p>通信環境、ソフト等の利用にあたっての悩み</p> <p>「ユピキタスネットワーク」, 「コミュニティネットワーク」, 「ASPによる情報通信サービス環境構築」に対する意見</p>	
--	---	--

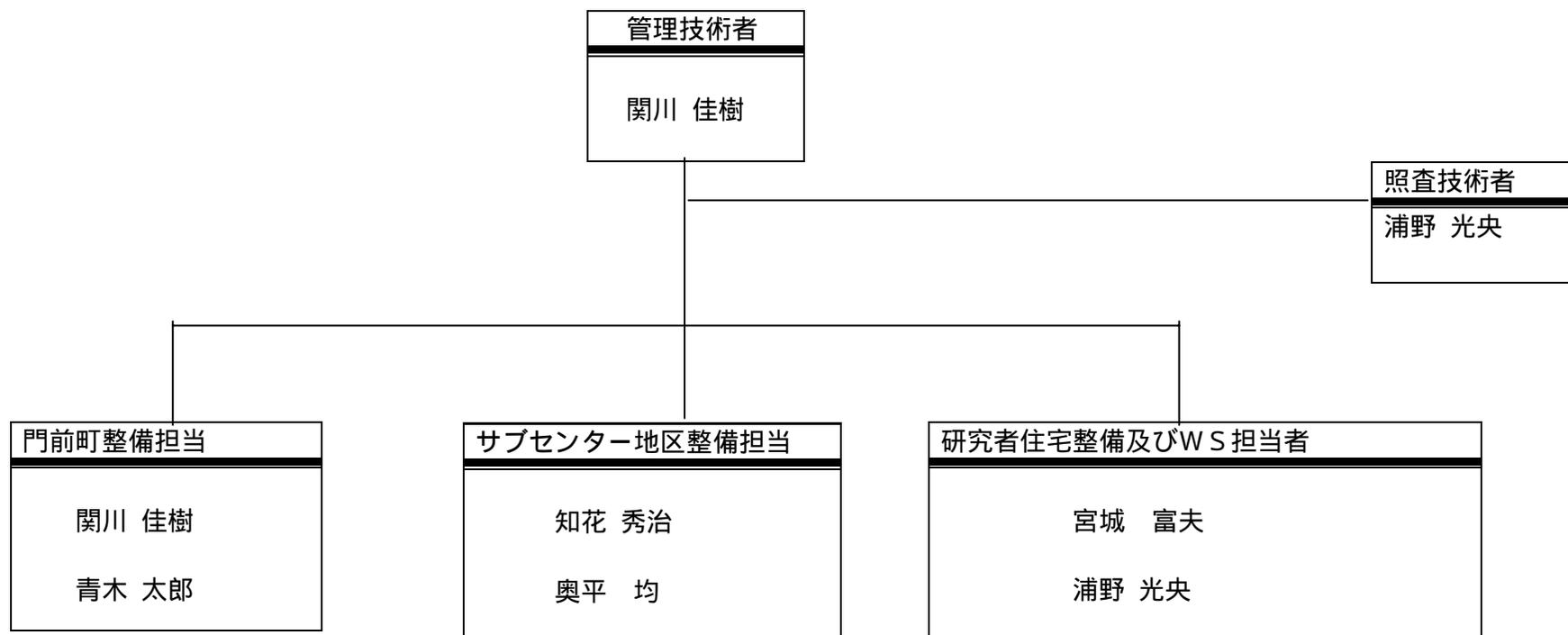
## 05 業務遂行体制



## 業務遂行体制

### 業務分担表

各部署の担当者は常に連絡を取り合い本業務の円滑な履行に努めるものとする。



# 06 業務工程表

		【平成18年度の業務期間】						
		平成18年度					平成19年度	
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月以降
<b>懇話会</b>				第1回	第2回		第3回	
<b>行政連絡会議</b>				第1回				第2回
<b>ワーキンググループ (予定)</b>				第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
まちづくりグループ 谷茶地区部会 サブセンター部会				第1回 以後適宜開催				
交通基盤グループ				第1回 以後適宜開催				
情報通信基盤グループ				第1回 以後適宜開催				
<b>周辺整備に係る 調査及び検討</b>								
谷茶地区門前町整備				→				
石川インター周辺				→				
研究者向け住宅整備					→			
情報通信基盤							→	
<b>各会議の開催日数は予定であり要検討</b>								